

2019年度動物実験計画

(動物実験計画)

受付 番号	研究課題	実験 実施者数	使用動物
1	食品成分によるラットの腸内環境と栄養素の吸収への影響に関する研究	6	ラット Sprague Dawley 102 SPF
2	食品成分の機能性の解明	10	ラット Sprague Dawley 54 SPF
3	解剖生理学の学生実験において、ラットの臓器や血液を用いて理解を深める	5	ラット Sprague Dawley 22 SPF
4	栄養生化学実験において、生体成分（脂質、核酸、グリコーゲン）の分離・分析法について、ラットの臓器を用いて理解を深める	4	ラット Sprague Dawley 15 SPF
5	フラボノイド類の吸収・代謝機構の解明	2	ラット Wistar 50 SPF

(飼養保管施設) 全て人間生活学部動物飼育室で飼育。本施設は飼養保管基準及びガイドラインに即した要件を満たす施設として認定している。

(実験室) 全て人間生活学部動物実験室で実施。本施設は飼養保管基準及びガイドラインに即した要件を満たす施設として認定している。

(実験の実施状況) 2019年3月7日開催の動物実験委員会で、全て基本指針及び本学規程に適合していることを確認の上、承認。

(教育訓練) 2018年11月26日に実施。